

■事業実施状況

KPI①	単位	基準年度	基準値
XR初期消火体験した人数	アウトプット	なし	なし
		1 年目 目標値	1 年目 実績値
		100	234
		2 年目 目標値	2 年目 実績値
		150	—
		3 年目 目標値	3 年目 実績値
		200	—
今後に向けた取組	収集したアンケート結果からサービスの運用面でも見直すべき課題が抽出できたため、改善していく予定である。昨年度の取組内容を継続しつつ、より体験者が増えるよう広報の時期、媒体等を分析し、認知度を高めていく。		

KPI②	単位	基準年度	基準値
映像通報システム用ショートメッセージの配信回数	アウトプット	なし	なし
		1 年目 目標値	1 年目 実績値
		90	95
		2 年目 目標値	2 年目 実績値
		120	—
		3 年目 目標値	3 年目 実績値
		150	—
今後に向けた取組	映像による現場確認のためのショートメッセージ配信が大半を占めているが、口頭指導動画の配信等、実装機能を有効活用することで、さらなるショートメッセージ配信を実施できると考えている。口頭指導動画を配信する場合には、緊急度の高い事案であることが想定されるため、通信指令員のシステム操作及び通報者への操作説明を円滑に実施できるよう研修・習熟訓練を実施することを予定している。		

KPI③	単位	基準年度	基準値
出動可能団員の把握	アウトプット	2023	2770
		1 年目 目標値	1 年目 実績値
		2800	594
		2 年目 目標値	2 年目 実績値
		2850	—
		3 年目 目標値	3 年目 実績値
		2900	—
今後に向けた取組	導入したアプリの対象者は消防団員に限られ操作方法等の周知は完了しているため、年度当初から運用するとともに、事業担当課で随時、使用感に関する意見を聴取しアプリの機能改善に向け、導入業者と連携をとりながら取り組みを継続していく。		

KPI④	単位	基準年度	基準値
建物火災における焼損面積	アウトカム	2024	2153
		1 年目 目標値	1 年目 実績値
		2131	4116
		2 年目 目標値	2 年目 実績値
		2109	—
		3 年目 目標値	3 年目 実績値
		2088	—
今後に向けた取組	火災の発生状況に左右される指標ではあるが、導入したXR初期消火機材を使用して火災そのものを防止するための啓発に取り組んで行く。さらに、映像通報システムによる早期の火災状況の把握や消防団アプリによる消防団員への周知により、火災を拡大させることなく、焼損面積の減少に向けた取り組みを継続していく。		

KPI⑤	単位	基準年度	基準値
		1 年目 目標値	1 年目 実績値
		2 年目 目標値	2 年目 実績値
		3 年目 目標値	3 年目 実績値
今後に向けた取組			

KPI⑥	単位	基準年度	基準値
		1 年目 目標値	1 年目 実績値
		2 年目 目標値	2 年目 実績値
		3 年目 目標値	3 年目 実績値
今後に向けた取組			